

## 2022 年度春学期 授業評価アンケート実施報告

### <実施概要>

2022 年度春学期の授業評価アンケートは、全科目において CUC PORTAL (WEB) を用いて以下の日程で実施しました。

【国際教養学部 1Q 科目】2022 年 5 月 27 日(金)～2022 年 6 月 12 日(日)

【全学部秋学期セメスター科目・国際教養学部 2Q 科目】2022 年 7 月 8 日(金)～2022 年 7 月 28 日(木)

質問項目については前学期と同様、「遠隔授業の受講状況(使用端末や通信環境)を把握する設問」、「授業の満足度やシラバス通りに進捗したか等の授業内容に関する設問」、「予習・復習等の授業に対する取組及び学習意欲科目の需要等の把握に関する設問」、「ディプロマ・ポリシーにおける CUC6 つの能力要素に基づく学修成果の把握に関する設問」から構成しています。(次頁参照)また「教員として相応しくない言動があったか」という自由記述設問を設けています。

### <集計方法>

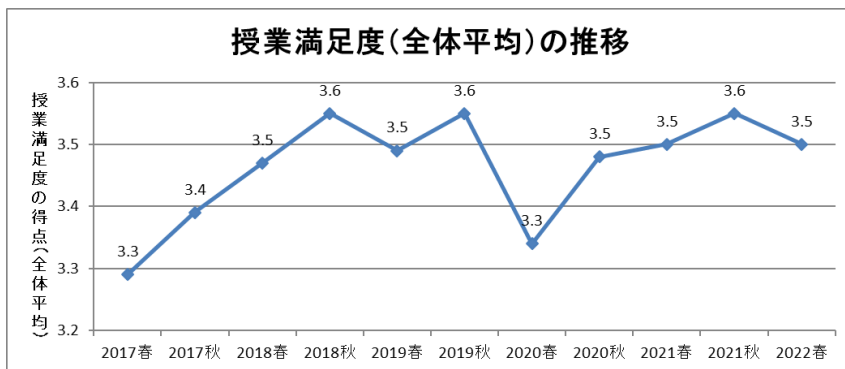
CUC PORTAL から抽出したアンケートデータを基に、選択式の項目は集計処理をし、自由記述項目は回答内容に全て目を通し、後に詳述する授業担当教員へのヒアリングなどの個別対応を行う授業を抽出しました。

### <結果の報告>

CUC PORTAL 上で、学生に対しては履修科目のアンケート集計結果、教員に対しては担当科目のアンケート集計結果及び自由記述項目の一部を開示しました。その際、回答した学生本人は特定できないようにしました。

### <アンケート結果に基づく改善の取組など>

**授業満足度** 2022 年度春学期の授業満足度に関する項目(※)の得点の全体平均は 3.54 であり、過年度からの推移は以下のとおりです。一部科目において遠隔授業が継続して実施されているなかでも、コロナ禍以前と同等の水準を維持する結果となりました。引き続き FD 等により大学全体で授業実施に関するノウハウを共有していくことで、満足度の高い授業を実施できるよう取り組んでいます。



※項目 10 「この授業は十分満足できるものであった。」という設問の回答について、以下の通り得点を算出している。  
「あてはまる=4 点」、「どちらかといえばあてはまる=3 点」、「どちらかといえばあてはまらない=2 点」、「あてはまらない=1 点」

**改善の取組** 授業満足度の点数が 2.5 未満の授業の担当教員や、自由記述項目において「相応しくない言動」や「改善すべき点」として指摘などのあった授業の担当教員に対して、適宜ヒアリングや注意喚起を実施しました。

**教員のコメント** (一部抜粋) ・学修へのモチベーションが高い学生が集まる授業ではありますが、授業を受ける学生の皆さんが、非常に真摯に授業での学修、演習に取り組んでいた姿が印象的でした。その姿勢が、授業への主体的姿勢の評価に表れていますし、科目の到達目標への達成状況や従業満足度の状況にも影響をしていると考察しました。改めて授業は、教員と学生の双方で創りあげ、高めていくものだと思います。今回の評価を励みに、今後も、一層授業内容、方法の充実や改善に努めて参ります。

・ゲストスピーカーを招聘し講話をお聞きして、その後グループディスカッション、いくつかのグループで発表という形式講義であった。コロナ禍でも大半の企業の方に直接対面講義に応じただき、担当教員としては意義のある講義になったと思う。提出物に関しては Teams を活用したが、CUC PORTAL での声もあるので再検討したい。

<集計結果>

| 回答対象総数※ | 実回答総数  | 回答率   |
|---------|--------|-------|
| 53,835  | 24,930 | 46.3% |

※回答対象総数(回答率の分母)は、全科目の履修者数(のべ数)の総計です。

2. 選択式項目の全体集計結果

| No | 質問   | 回答     |       |          |            |        |       |
|----|--|--------|-------|----------|------------|--------|-------|
|    |  | 対面での受講 | 遠隔:PC | 遠隔:タブレット | 遠隔:スマートフォン | 遠隔:その他 |       |
| 1  | この授業の受講方法について選択してください。(複数の方で受講した場合は一番多かったものを回答してください。)           | 48.8%  | 49.1% | 0.5%     | 1.5%       | 0.2%   |       |
| 2  | この授業の形式について選択してください。(複数の方で実施された場合は一番多かったものを回答してください。)            | 46.6%  | 10.6% | 17.4%    | 11.0%      | 13.9%  | 0.6%  |
| 3  | この授業を受講する上で、受講環境面(通信環境面、CUC PORTALやTeams等のソフト等)で困ったことがあった。       | 4.9%   | 67.4% | 27.7%    |            |        |       |
| 4  | この授業では、既定の時間割の毎回の授業時間内に、担当教員からコミュニケーション(授業・質疑応答等)を取れる環境が提供されていた。 | 62.1%  | 26.1% | 8.1%     | 3.7%       |        |       |
| 5  | この授業はシラバスの内容通り進行されていた。   | 76.0%  | 21.9% | 1.5%     | 0.6%       |        |       |
| 6  | TA・SAの支援は授業の理解に役立っていた。   | 76.0%  | 15.0% | 4.9%     | 1.1%       | 3.1%   |       |
| 7  | この授業は学生に主体的な学修を促すような工夫がなされていた。                                   | 65.1%  | 29.6% | 3.9%     | 1.3%       |        |       |
| 8  | この授業の内容において他の授業でも取り入れてほしいと感じたことや良かった点があった。                       | 20.2%  | 79.8% |          |            |        |       |
| 9  | この授業の内容において困ったことや改善してほしいことがあった。                                  | 7.8%   | 92.2% |          |            |        |       |
| 10 | この授業は十分満足できるものであった。  | 61.0%  | 33.5% | 4.2%     | 1.4%       |        |       |
| 11 | この授業に主体的に取り組んだ。  | 60.7%  | 35.0% | 3.6%     | 0.7%       |        |       |
| 12 | この授業で1回の予習と復習に使う合計の平均時間について選択してください。                             | 4.1%   | 9.5%  | 34.6%    | 43.1%      | 8.7%   |       |
| 13 | この授業を履修する際にカリキュラムマップを確認した。(カリキュラムマップは大学のWebサイトに掲載しています。)         | 68.5%  | 31.5% |          |            |        |       |
| 14 | カリキュラムマップにおけるこの授業の関連科目を履修したと思った。                                 | 44.1%  | 37.6% | 9.6%     | 8.7%       |        |       |
| 15 | 本学で身につくCUC6つ能力要素のうち、この授業を通じて伸びたと実感したものについて選択してください。(複数選択可)       | 14.4%  | 13.4% | 13.6%    | 12.9%      | 20.8%  | 24.9% |
| 16 | シラバスに記された科目の到達目標は達成できた。  | 54.5%  | 41.2% | 3.6%     | 0.8%       |        |       |

※回答割合に下線が引いてある項目は、前学期よりも1ポイント以上選択率が増加しました。

3 前学期との比較

上表の通り、前学期と比較し、「TA・SAの支援は授業の理解に役立っていた。」「この授業の内容において他の授業でも取り入れてほしいと感じたことや良かった点があった。」などの項目において、「当てはまる」「あった」などの、前向きな回答が増加しました。